

図書館では、夏休みの期間に小中学生を対象に『司書体験』を行っています。コロナ禍前は1時間半の体験でしたが、コロナ禍から体験時間を40分と短くして気軽に参加しやすくなりました。

司書体験ではどのような仕事を体験できるのかというと、本の貸出・返却などのカウンター業務・本を棚に戻す作業・簡単な修理作業・本のカバーかけなど、司書がふだん行っている業務の一部を体験してもらっています。

司書体験の中で一番人気なのは『本の貸出・返却などのカウンター業務』です。やはり、バーコードリーダーで本のバーコードを読み取る作業は楽しいようで、図書館としても参加した児童が必ず本のバーコードを読み込む作業をできるように準備しています。

その他に司書体験では、ふだん見ることができない閉架書庫の中やブックポストの裏側を見ることができます。

今年度の募集は終了しましたが、来年度も開催しますので時期になったら配布するチラシをぜひチェックしてください。



新刊図書

《一般書》

完全なる白銀	岩井 圭也
おつかれ、今日の私。	ジェーン・スー
この父ありて	梯 久美子
コメンテーター	奥田 英朗
分断と凋落の日本	古賀 茂明
レモンと殺人鬼	くわがきあゆ
88歳ひとり暮らしの元気をつくる台所	多良美智子

《児童書》

銀行屋と小間使い猫	廣嶋 玲子
秘密に満ちた魔石館3	廣嶋 玲子
タカシ大丈夫な猫	苅谷 夏子
妖怪交通安全	広瀬 克也
夢のかなえ方	関 和之
すてきなひとりぼっち	なかがわちひろ

新刊図書おすすめ!!



『スカーレット・レター』

著者：五十嵐 貴久

出版社：実業之日本社

編集者の春川は出張で新人作家の山科和美が住む岩手県に向かった。

宿泊先に到着すると赤い封筒があり、丁寧なウェルカムメッセージが綴られていた。その時、ガラス窓に勢いよく何かがぶつかった音がした。確認すると大きな鴉が痙攣するように足を震わせていた。それをきっかけにして、不思議な声が聞こえたり老人の幻影を見るようになり…。夏に読みたいホラーミステリです。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php

